

南アルプス市シンボル選定委員会
第4回選定委員会会議録

1 日 時

平成30年7月25日（水） 午後1時30分

2 場 所

南アルプス市役所西別館3階第一委員会室

3 出席者（委員）：出席委員15名

（事務局）：総務部総務課

4 次 第

（1）開 会

（2）委員長あいさつ

（3）前回の確認事項

（4）議 事

①シンボル（その他）の検討について

②市制祭における発表、周知について

③決定後のPR・活用について

④第5回選定委員会の日程について

⑤その他

（5）その他

（6）閉 会

5 議 事

議事（1）シンボル（その他）の検討について

○説明：事務局

・前回発表したシンボル（その他）の項目を大分類にまとめた結果について説明。

※シンボルの名称に関係する内容のため、前回議事録と同様、協議内容、委員意見の詳細については正式発表された後に改めて公表。

○協議事項（事後公表）

○シンボル（その他）の協議における意見・質問等（事後公表）

議事（2）市制祭におけるシンボルの発表、周知について説明

○説明：事務局

・シンボルの発表について

→シンボル選定委員にも市制祭に出席する。

→発表者は各シンボルの応募者一人をステージ上に招き、記念品を渡す。

→司会者と応募者との対話形式で応募の理由を発表する。

→ステージ上に横断幕(タペストリー)を垂らし、視覚的にアピールする。

→シンボルを紹介するパンフレットを作り、記念品を渡す。

→シンボル（木）の植樹は管理の関係から厳しいため、会場内の一部スペースでシンボル（花）の植栽を行う。

→当選者はステージ上に登壇してもらい記念品を渡し、残りは郵送で記念品を発送する。登壇者には特別な景品を渡したい。

・応募者へのプレゼントについて

→決定されたシンボルに応募した人の中から抽選で記念品をプレゼントする。

→応募結果の内、木から鳥までの項目で3種類全てを選考結果と同じ内容で応募した人は41名いた。

→次回の委員会において、委員による抽選をしてもらいたい。

・周知について

→小中学校には花を配り各学校で生育してもらい、いずれ地域にも広めていきたい。

→広報1月号から3月号で、シンボルの由来を紐解きながら紹介したい。

→シンボルの花は本数が少ないため、最初に植栽できる量が限られるが、翌年度以降から広められるよう継続させたい。

※協議内容、委員意見の内容にシンボルの名称が含まれているため、詳細については、市制祭で正式発表された後に改めて公表。

○協議内容（事後公表）

○委員意見（事後公表）

議事（3）決定後のPR・活用について

○説明：事務局

・シンボルを決定して終わるのではなく、これを節目にシンボルを活用しながら、南アルプス市をアピールする。例)写真コンテスト・イラストの募集・デザインマンホール等。

○協議内容

・事務局で挙げた例を含め、他にPRする方法があるか。

○シンボル決定後のPR、活用についての意見・質問等

【委員】：シンボルマークの導入。デザインとして募集するのはどうか。

【委員】：旧町村時にもデザインマンホールがあったので、マンホールやサイン看板へのマーキングはどうか。

【委員】：子どもを対象にした絵画コンクールを開いてはどうか。写真コンテストになると、対象が大人中心になってくる。絵画コンクールの入賞作品をマンホールにデザインしたらどうか。

【委員】：10周年記念時に版画コンクールを開催したので、版画でもいいのでは。絵や版画であれば、小学生も学習しているため、これを機に復活させてみては。学生を相手にすれば、思い出にも残り将来的な広がりになると思う。

【委員】：具体的な案は今思い浮かばないが、市民活動的な流れを作りたい。

【委員】：マンホールカードを作成してPRにつなげてはどうか。

【委員】：市のデザインナンバープレートや市のシンボルの名所となる場所を作りたい。

【委員】：届出の書式に市のシンボルをデザインしてはどうか。

【委員】：版画、絵画は子ども達の意見を取り入れながらやることは良いと思う。

【委員】：シンボルの保護活動は多種間の業種を交え、地域活性やPRに繋がると思う。〇〇運動等。

【委員長】：今回のシンボル制定は、南アルプス市を継続的にアピールするチャンスなので、次に繋げるためにも、考えられたアイデアはどんどん発信してもらいたい。

議事（４）第５回シンボル選定委員会日程について

○説明：事務局

- ・制定された要綱によれば、本委員会は市長への報告をもって終了となる。しかし、まだ報告内容がまとまっていない部分があるため、最後に一回委員会を開催し、報告内容をまとめたい。
- ・開催日時は平成30年9月3日午後1時30分に行いたい。
- ・次回の委員会は市長への報告、記念品の抽選を行いたい。

【委員長】

- ・シンボルの活用方法についても、次回まで案を考えてもらいたい。
- ・委員会として出した意見を市政の中で活用して、地域活性に繋がることが出来るようにすることが委員会としての役目であり、意義であるので、しっかりとまとめたい。

7.その他

- ・ 委員会の内容は引き続き口外厳禁とする。
- ・ 桃源文化会館の外観は作業中だが、内部は完成しているので市制祭の開催は可能である。

8.閉会

以上